

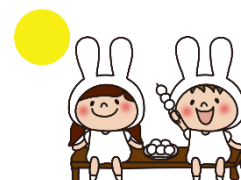


地域学校園ほけんだより

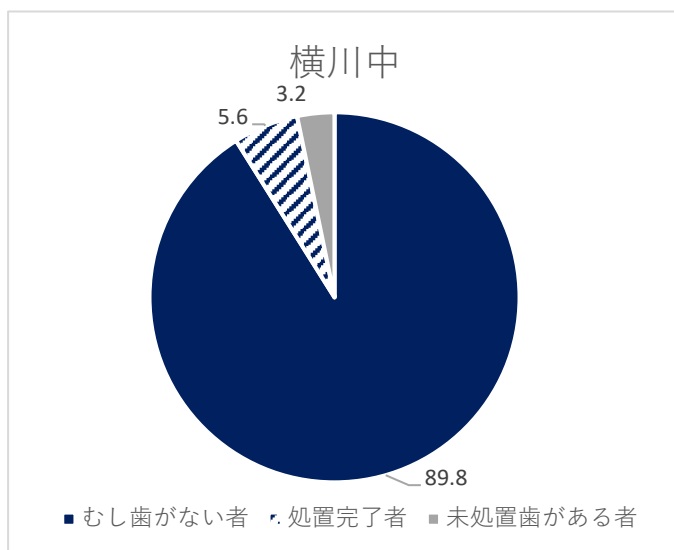
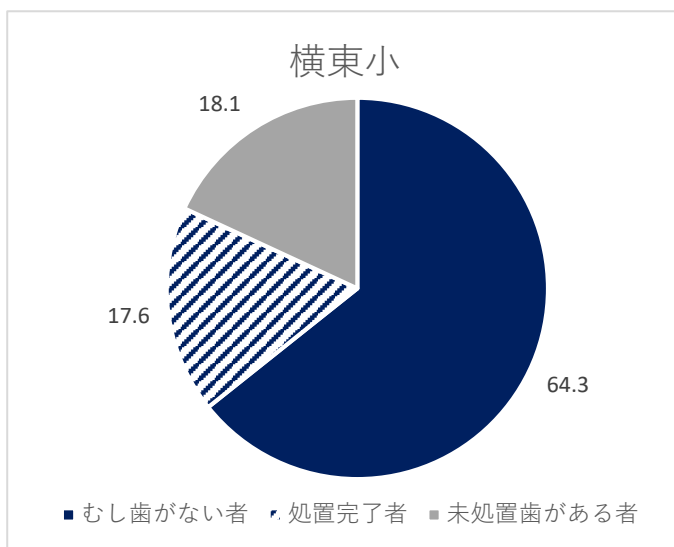
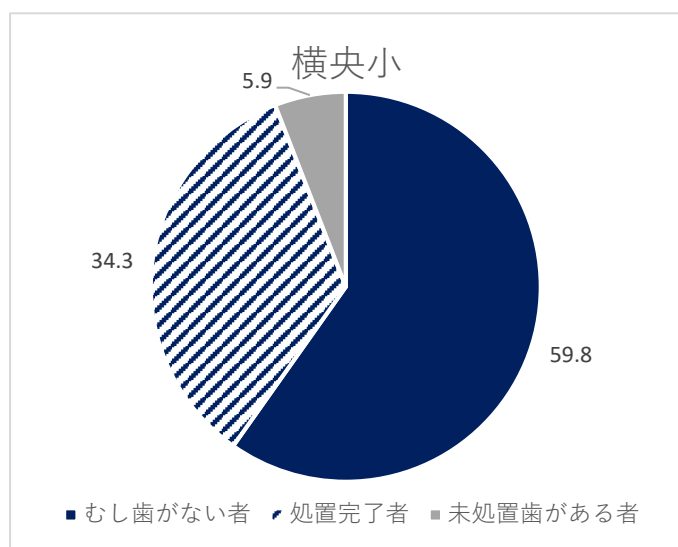
横川地域学校園 養護教諭分科会 2025.9

横川地域学校園養護教諭分科会では、3校の情報を共有し、9年間の児童生徒の成長を見通しながら、協力して学校保健活動を行っています。

今回は、各校の健康診断結果についてお知らせします。



歯科検診結果について

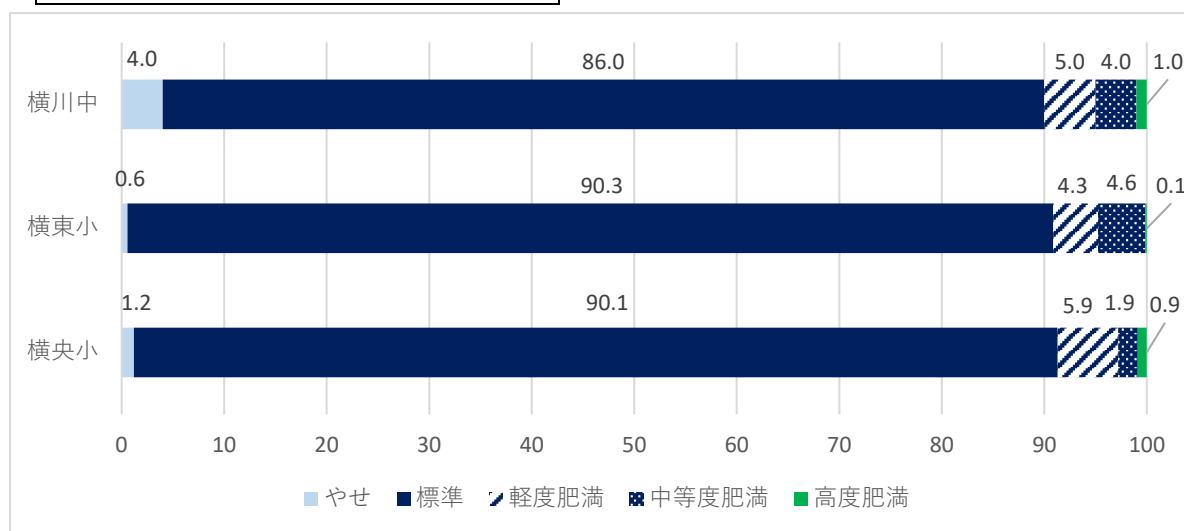


○横川中央小では、むし歯を保有している児童の割合が約 5.9%となりました。毎年度 1 割未満を維持していますが、「むし歯ゼロ」を目指して正しい歯みがきの仕方や習慣を身につけてほしいと思います。

○横川東小では、未処置歯のある者の割合が 18.1%でした。昨年度は、20.6%だったので、やや改善傾向が見られました。今後も歯科保健への健康意識を高めていきたいです。

○横川中では、未処置歯がある生徒は 3.2%でした。昨年度は 4.2%であったため、減少傾向です。予防のための歯科医院への定期受診を勧めています。

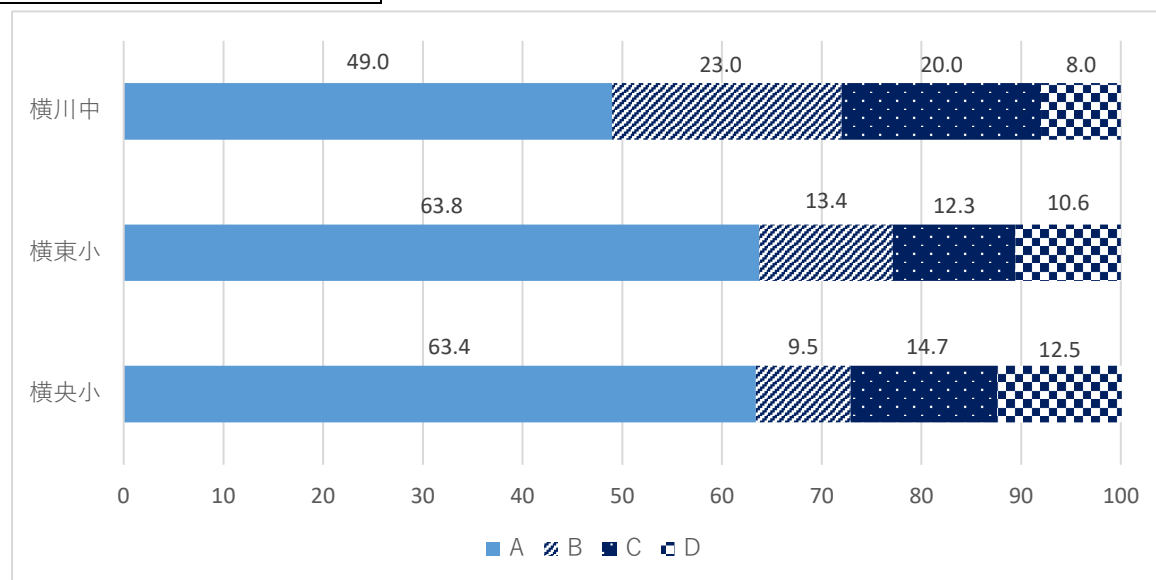
肥満傾向児童生徒数について



肥満度を把握することは、自分の健康管理と生活習慣病予防の観点から重要な意義があります。他人と比較せず、自分の体と向き合う大切な機会として考えていきましょう。

肥満傾向と指摘された児童生徒は、食生活や運動習慣の改善が必要です。好きな食材やお菓子等だけでなく、嫌いな食材にも一口以上チャレンジすることを心がけ、栄養バランスの良い食事をしてほしいと思います。

視力検査結果について



○横央小では、裸眼視力 1.0 以上（A）の児童が約 63.4%，1.0 未満（B～D）の児童が約 36.6%となりました。スマホやゲーム等の使用時間を減らし、運動や外遊びをもっと楽しみましょう。

○横東小では、1.0 未満（B～D）の児童が 36.3%でした。学校保健統計調査でも小学生の 1.0 未満の割合が3割を超え、視力低下が問題となっています。受診を勧められた人は必ず眼科へ行きましょう。

○学校生活での学習や活動に支障がないかを確認し、視力低下の早期発見と適切な対応につなげることを目的としています。ICT・タブレットの普及により、視力低下者が年々増加傾向にあります。定期受診をお勧めしています。（横川中）